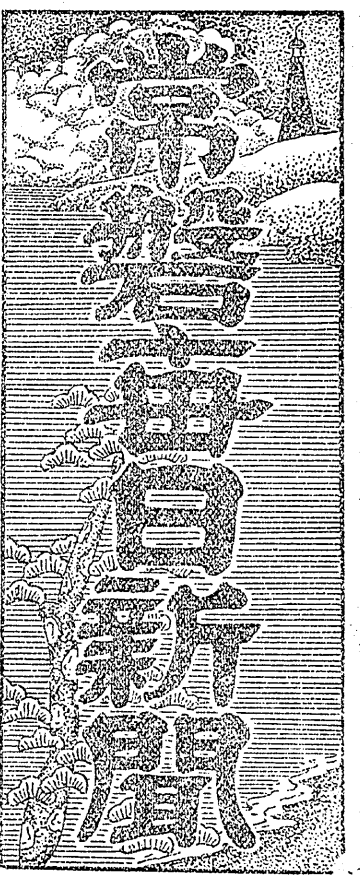


【刊夕】日十二月四



原五郵銀錢十五月一 錢貳金部一 價定
錢十五行一 諸字三十號五 料告廣
治 文 衛 川 入 刷 印 人 輯 編 餘 行 發
五三町橋長町平郡城石縣島高
卷〇三六話電 社聞新日每警常 所行發
社會式株刷印日每警常 所刷印

花祭りと釋尊傳

桐原英純

(五)

△父王の痛心
釋尊が生れながらにして三十二相の圓滿の相を具し凡人に超出したる大智覺を有してゐられぬことは、言を盡した佛傳讚嘆を別にすることも尙ほ且容易にうなづき得る事實であります。初め摩耶夫人の託胎するや夫人は六牙の白象右脇より入ると夢みため、父王は婆羅門をして占はしめたるに「世にも稀なる王子にして、在家せば轉輪王とならん、若し出家せば成佛して甘露の法を世にそゝがんと云ふた、既にしてその出生後五神通を具せりと云ふ雪山の阿私陀仙人を聘してその將來を占はしめたるに仙人は「斯く卅二相の分明顯著なるは唯だ諸佛のみにして轉輪聖王には無きことなれば太子は決定して出家成道すべし」と答へたとあります。轉輪聖王とは印度における理想の帝王の尊呼であります。釋尊の生れ給ふたのは迦

毘羅衛城であつて、その隣國には摩揭陀國、薩羅國などの大國若しくは強國が控へてをり、全印度は治亂興亡の絶へ間なき一種群雄割據時代でありました、その中に介在する迦毘羅城は種族としては印度中血族の純正を以て誇る第一位の國柄でありました。が、國家としての兵力はそれ程でもなく、後年釋尊入城の三年前に、とうとう、喬薩羅國の瑠璃太子のために亡びされて仕舞つた程でありますから、父王淨飯大率も如何にして社稷を護符し國勢を伸張せんかとは寸時も忘れ難き帝王の心事であつたであらうと察し難からず、而かも晩年にして嗣子なきに至りては定めし年限りであつたのでありませう、そこへ釋尊が降誕せられたのであるから父をうの歡喜は絶頂に達したてでありませうが、之れと共に仙人共が「多分は出家せらるゝでせう」と云ふやうな面白くないことを豫言するに至りては、父をうの心中一抹の不安なきことを得なかつた事と思はれます、さて釋尊は生れながらの俊才で八才よりして學に

志し爾後一通り帝をうとしての教育を受けられ、傍ら武藝にも熟達せられた、傳説によれば習はずして一切の學に熟し反つて師をして慚愧せしめたとありますから、天性優秀なる頭腦の所有者であつたことは疑ふの余地がありません、そこで父をうは天晴れ未來の理想の帝をうに仕上げてあげよう、と祈求に燃えてゐたことでありませうが、成長する當の釋尊は父をうの期待を裏切つて頗る冥想的どころかと云ふ風な性格が顯著となつて來ましたので、父をうは万一家でもされては一大事如何にして我が子を陽氣に育て浮世の歡樂に止まらしめんと百方策を講ずるやうになりました。

藤沼醫院

平町紺屋町
電話五〇七番

電話開通

五〇三番

平町田町五番地

藝妓置屋 松乃家

安兵衛 ぼんた 小仙 小櫻 勇

花見 はに

是非折詰當の

御注文願ひすま



吉傳 前局平

電話 呼二五八番

鳥料理

末廣

煮 制

番 一 二 四 電

江戸前鳥料理

純日本料理

花見折詰辨當

別製親子天井

重箱 辨當

公園ときわ前

錦水賣店



例年の通り.....

四月十日より廿日まで特賣

魚のまぐろ

おさしみ、おすし 御一人前

鐵火卷、鐵火井 金廿錢均一

山かけ、ねぎまなべ

御さしみに限り 御一人前

一口三人前以上は 金十七錢づ

御着折詰一人前廿錢より

御すし折詰全 廿錢より

魚清自慢の親子、天井、ちらしは二十錢で満腹味は。。。百パーセント

御刺身吸物御飯付廿五錢

平町二丁目(警察署通り)

日本料理 せ印魚

魚清 魚清 魚清

電話 六三三番

魚清 魚清 魚清

電話 四六七番

魚清 魚清 魚清

電話 四六七番

花柳科專門

木村外科醫院

平町五丁目橋際

電話 三〇九番

入院自炊の便あり

御下賜の御眞影 本日各校へ傳達

濱三郡百十校に新たに御下賜になつた御眞影は十九日午後三時五十三分平警署越線列車で御着直ちに平署島田警部補サイドカーに乗つて先驅を承り平各中等學校小學校五年生以上の生徒沿道に堵列の中を警城中學校に奉安申上げたが今日午前八時から各校へ傳達された

平湯本間 自動車解決

紛糾が一段落
平湯本間各定期自動車の運轉協定が破れて各營業者間に紛糾が起り各運轉手が協

意外の漁獲に 江名濱がホクホク

石城郡江名漁業組合の調査に依ると底引網の漁獲高は一日間三百圓乃至四百圓に達し沖引は二日間で五百圓乃至七百圓に及ぶので不景氣な此の際一同ホクホクで居ると

名勝標示に 白水如來堂

平驛では常磐線の名所として近く復活する名勝標示に内郷村白水來堂を推薦する筈だが尙石城郡では其他勿來關趾、磐越東線夏井溪谷が入選する模様である

の表彰式を舉行するが當日の表彰者は次の如くである
高田清一郎、荒木忠吾、花澤久一郎、佐藤岩次郎、古川兼松

礦區稅附加

一割方増額か
平町外石城郡内各炭礦區關係町村では目下仙臺礦山監督局の調定書に依り六年度炭礦々區稅附加率割當て高

荒廢地が益々増加 石城郡下に五百町歩

石城郡下の各町村には荒廢の桑畑地が、メッキリと増加してきた郡養蠶同業組合で本年から二ヶ年間の繼續で改良するため調査した不良桑地は五百町歩に達し郡下の絶反歩中約三分の一を占めてゐる殊に山間方部三坂、永戸川前上遠野村等が五十町歩内外づゝを占めてゐる

新妻社中の 三曲合奏

聚樂館に開く
平町新妻社中の三曲合奏喜調會は来る二十九日午後一時より開催されるが聚樂館にて演奏者は美聲の定評ある新妻佐喜柱師を初め社中粒選りの人々として相當な盛會を豫想され前人氣を呼んで居る

優良納稅表 平町で廿二日に

平町役場では来る二十二日午前十時より會議室に於いて昭和四年度各納稅優良者

について協定中だが前年度に比し一割方の増額を豫想されてゐる
石城藥劑師會 石城郡藥劑師會の係員會は十七日午後二時より平町丸友ビルに開催定時總會開催の件五十九議案に於ける醫藥分業實施案通過によつての促進運動對策二十七日の結核豫防デーに就いての協議の諸事項を附議した

消防聯合檢閲 植田署管内各町村聯合消防檢閲

植田署管内各町村聯合消防檢閲は十九日午前八時から植田小學校庭において服装並に紀律訓練の檢閲ポンプ取扱同午後一時より優良組員の表彰式署長の講評分列式の順により執行終つて同町八幡山で各組合同の觀禮會を開いた

産婆會無禮講 平町産婆會では二十日午前十時

から松ヶ岡公園に觀禮會を開き藝妓三人半を揚げて無禮講の觀禮會を開いた

謠曲離子の會 平警生會の謠曲並に離子は十九

日午後二時から同町住吉屋文店に開かれた

平町人事

出生
△慶應町 和田重三男
△彌宜町 柳井志津子(六三)
△大工町 永山アキ(四五)
△二丁目 腰塚シ(七三)
△鍛冶町 小野せん(四三)
△古賀町 遠藤一平(三五)
△材木町 阿部雄一(一一)
△櫻町 木之崎作太郎(六五)
△三倉五八 青木カネ(一一)

死亡

△大工町 柳井志津子(六三)
△大工町 永山アキ(四五)
△二丁目 腰塚シ(七三)
△鍛冶町 小野せん(四三)
△古賀町 遠藤一平(三五)
△材木町 阿部雄一(一一)
△櫻町 木之崎作太郎(六五)
△三倉五八 青木カネ(一一)

境迄進む事に依つて、初めて煩惱を征服し盡し一種の對抗修業の標的が此の天地佛なのだ
◇だからラマ教から申せば、此の天地佛は非常に神聖な譯名である、僕も此の意味に於て案内僧が、火を点じてくれた一尺餘もある長い線香を、天地佛の前に献げ、譯の解らぬ支那語のお経を聞きながら幾度も禮拜を強ひられた。

消火の弄火 小供の弄火

石城郡平窪村字中平窪農高萩森の助方庭前に積置きたるカヤから今朝七時頃發火したので附近の消防組員青年團員等駆けつけ消火に盡力大事に至らず鎮火したが原因は子供の弄火であると

危ふく火事

石城郡平窪村字中平窪農高萩森の助方庭前に積置きたるカヤから今朝七時頃發火したので附近の消防組員青年團員等駆けつけ消火に盡力大事に至らず鎮火したが原因は子供の弄火であると

満鮮土産談

川崎小鳥
◇此の天地佛なるものはラマ教の禮拜標的なのである、何故に斯くの如き怪奇極く彫像に對し善男善女が

春の洋服

今春の新柄が豊富に品揃ひ致しました。

新柄	背廣	14圓50銭	ヨリ
黒セル	背廣	7圓50銭	ヨリ
レイン	コート	8圓00銭	ヨリ
パー	バリ	5圓50銭	ヨリ
合	トンビ	7圓50銭	ヨリ

なかや洋服店 平電 203

貸切は●●●

セダン揃ひで！
貸切専門の！
昭和タクシーへ
電話 三四三三

幼ない二人が見知らぬ旅に

胸に下げた白布に
行先を書いて……

二十日午前二時半頃、胸に「石城郡好間村小田炭礦田山仙次行き」と書いた白い布切れを張り下げた二人の少年が胸おの、かして足ども寂しく平驛構内を徘徊して居るのを平署派出員が可憐に思ひ派出所に連行保護を加へて取調を行つた處右は田山仙次の長男力雄(一)及び力太郎(二)として一昨年末仙次は北海道に渡つて一仕事をせんものと夫婦連れにて渡道したが失敗に失敗を重ねた上妻にも先き立たれ爲に意を決して子は友人の北海道空知郡山根村の某に依頼して前記好間村に來たが最近漸く生活が安定した爲め二人の子を呼び戻す事となり小さい二人は手をたづさへて各驛の同情を受けながら漸く平驛までたどりついたが今朝早く出迎えに來る可き父の姿が見えぬ爲め途方に暮れて居るものと判明したので署員はいたく同情し自動車を送んで好間駐在所迄兩名を送つた

今秋石城地方を中心にして第二師團留守隊の演習

既に地勢調査を行ふ

第二師團留守司令部では安田留守司令官の福島新潟兩縣下初度巡視も近く終了するので本年度の教育計劃に力を注ぐ筈だが本年の秋季演習は師團殘留部隊全部を擧げて十月末より十一月初旬にかけて約二週間にわたり磐城地方を中心とし平、郡山間で行ふことに決定、留守參謀主任天谷中佐が安田司令官の指揮を得てすでに準備に著手し地勢調査などを行ひつゝある本演習が炭坑地方を中心に行はれるだけに將來の參考にもなるので大に注目されてゐる

觀世流の婦人素謡會

鳥越師方

平町觀世流婦人素謡會は十九日午前十一時から田町鳥

賀翠子、鹽友その(富士太鼓)郡司菊美、横井貞子、竹内つね(番外放下僧)鳥越はじめ

提灯を置き忘れて

物置を全焼

石城郡小名濱町西定高木惣次經營のセメント製造工場に物置きより十九日午前二時發火同物置を全焼鎮火した原因提灯の置き忘れ損害約百圓

列車に投石

何者の悪戯か

十六日午後十時頃常磐線上り旅客二二列車が四倉久濱間二百九十九キロ付近を進行中投石したものあり前部から五輛目の三等車の窓ガラス一枚破壊したが幸ひ乗客には負傷者はなかつた何者の悪戯らしく犯人嚴探中

自轉車強奪

監置中の精神病者

石城郡川部村宇鹿沼野田才治(一)は十五日の正午頃茨城縣平潟町で吳服行商の某を取押へおれは福島縣の刑事だと稱し同人の乗つてゐる



明日の予言
廿一日
報豫氣天
今晩は北東の風
曇り明日は北東
の風天気次第に
悪く雨模様

今晩の部

- 後六、〇〇(子供の時間)お話「長生不死の薬」早稲田大學教授 西村真次
- 後六、三〇 英語講座「初等科」(四)岡倉由三郎
- 後七、〇〇 全國ニュース
- 氣象通報 告知事項 番組預告
- 後七、二五 産業ニュース
- 後八、〇〇 連続講談「笹野權三郎」第一席 大島

明日の部

- 伯鶴 後八、三〇 郷土舞踊會
- 解説 小寺融吉
- 後九、四〇 時報全國ニュース 氣象通報 番組預告 告知事項
- 明日の部 後六、〇〇 小島の春(第二日)カナリヤ
- 前六、三〇 ラヂオ体操
- 前九、〇〇 氣象通報
- 前九、〇五 經濟市況

青年團の團則變更

遂に警察沙汰

石城郡澤渡村下臺分教場訓導長谷川熊次郎氏は同村佐川義衛(一)外二名を相手取りこの程平署に名譽毀損の告訴を提起した理由は佐川外二名は過般青年團總會の席上で團長の長谷川氏が團則を二三變更したのが悪いとて喰つてかゝり暴言を吐き同氏を毀損したにある

花見に暴行

平署で検束

石城郡小名濱町中島上町六江尻正次(一)は昨十九日松ヶ岡公園で花見酒に泥酔し通行人に暴行を働いたので平署に検束された

男児の就職先

僅か二割程決定

平職業紹介所では今春卒業した男女児童の就職斡旋にはほとゝ困り果てゝゐる女児はどうかかかかか三十餘名の大半が決定を見たか百六十餘名の男児は目下の處僅かに二割の就職先きが漸く決定したといふ状態です員が昨冬來躍起の求人開拓も一向に効がななくこゝもと就職戦線全く異状ありといふ處である

江名町の觀櫻 石城

- 前九、一〇 料理献立「就學児童と献立の子供づれの御花見料理」(九)小野玉枝 日用品値段
- 前一一、〇〇 家庭講座「家庭に於ける文藝教育」(終)本郷兵一
- 正午 時報
- 後〇、〇五 獨唱 テナリ 貝塚正治郎伴奏宮城通子
- 後〇、四〇 全國ニュース
- 氣象通報 告知事項
- 後二、〇〇 家庭講座「三味線のお稽古」第十二講 杵屋彌七
- 後四、〇〇 全國ニュース
- 後六、〇〇(子供の時間)唱歌劇「歌はぬ國」東京府野方小學校児童
- 後六、三〇 英語講座「中

- 等科「第一講の四 エーエフトーラス
- 後七、〇〇 全國ニュース 氣象通報 告知事項 番組預告
- 後七、二五 講演「航空機發達の最近の狀勢」工學博士男爵 斯波忠三郎
- 後八、〇〇 連續講談「笹野權三郎」第二席 大島 伯鶴
- 後八、四〇 無語 加藤亮
- 日野鷗月 外七名
- 後九、〇〇 放送映畫劇「ミスニッポン」日活現代劇部 入江たか子 小杉勇 其他
- 後九、四〇 時報全國ニュース 氣象通報 番組預告 告知事項

臭い荒れ馬

幼女を轢く

十九日午前九時頃江名濱町字北町地内某方に於て高久村神谷作鈴木壽(一)が荷車馬を挽き人肥をくみ取り中肥桶を乗せた馬が突然何物にか驚いて飛び出し肥桶を

生徒募集

和服一般、小供洋服 婦人洋服、小笠原流禮法 手藝池ノ坊生花ハ御希望ニヨリ 教授致シマス 昭和六年四月 平町警察署前

阿部裁縫塾

平町警察署前



加納の徳姫 (其七)

抱え主の名は聴かなかつたが、板橋は小さな宿場、軒別に尋ねても知れぬもの、まして鷹の羽と云ふ珍らしい減氏名、大名の姫君と云ふのが大評判で直に知れた。めが屋と云ふ長野縣の村にお千代の徳姫が横たはつたのは、其日の暮合、花柳のちまたの夜明け時であつた……

幸主は六十近い油ぎつた體、背は高くなく太りのした、酒樽式の男だつたが、お千代は先づ此幸主に逢ひ、假いで鷹の羽と呼ぶ女に逢つた。

江戸町奉行支配外のところだから御用紙を吹かす講に行かず、自

分の知人の娘に似て居る鷹の羽が、一夫に相愛なれば、金に終目は付けない、自分が受出して連れ歸りたいと云ふ事を書き、其上で鷹の羽に逢はせて貰つた譯なのである……

お千代が男であつたならば、一ト晩留つて能く身許を辨すところだつたらうが、女だけに然らうした狂言は出来なかつた。

「お千代さんは若果を知つて居るでせう、若果は私のお千代です」と加納の老女の名を言つた。

夫れはお千代が道で考へて来た事だ、今日の境、加納の村で居る事だ、今日のこと、ハイ左様でございますと、答ふる管がない、餘程の馬鹿でも無ければ、大名の姫が御用紙に書かれた、私は確かに加納の姫だ、お千代は名乗れば自分は用もあれ加納の取になる事だからと思つたからなのだ……

「お千代さん、若果は私のお千代です」と加納の老女の名を言つた。夫れはお千代が道で考へて来た事だ、今日の境、加納の村で居る事だ、今日のこと、ハイ左様でございますと、答ふる管がない、餘程の馬鹿でも無ければ、大名の姫が御用紙に書かれた、私は確かに加納の姫だ、お千代は名乗れば自分は用もあれ加納の取になる事だからと思つたからなのだ……

抱え主の五拾兩で、判人は大宮の玉吉……其時文を巻いて取返したが、幸主は長い年暮で先々餘の儲けがある見込みだつたと、百兩でも惜しいやうな事を、幾度も繰返して行つた。

お千代は驚いて来た徳姫は勿論、お千代は驚いて来た徳姫は勿論、お千代は驚いて来た徳姫は勿論……

て總は命用御の物刷印
番〇三六話電 會社式刷印日每警常

ヨウ・モーター！
いゝ服を求めたね
断然三一年型だよ
いやコレカネ
例の……「リレ」
正札堂



六三四電通場車停目丁四町平

高久病院

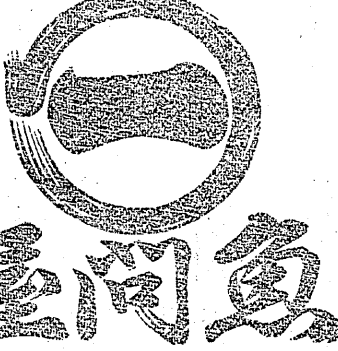
院長 醫學士 高久 忠
副院長 新潟醫學士 赤羽 清
藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄
平町田町 電話五二三番

内科小兒科 外科花柳病科
耳鼻咽喉科 レントゲン科

貫つて重寶
贈つて便利な
三井の券品商
店服吳井三

小鳥店
譲りたし
商品附屬道具一式居
退の儘にて安く譲る
御希望の御方は来る二
十日迄に
田町ベニヤに御
來談下さい

磐城土産
鯉節と
鹽から
配達敏速



命生本店日大最優最
榮盛賀志
番三一電目丁四平

切斷の苦しみなく
靈藥ムテキ
發賣元
阿康藥舖
縣社下古鍛冶町(電話四四番)

ゆびはれ、やけど、淋病
梅毒、きりきり、乳はれ
くさ、りうまらす
其他化膿するもの一切

米國製藥(無臭)レメドール
有偽物 要注意
丹波博士創製 たんばとめ
セキトメ

ヤケド、ヒビ、其
他ヒフ病一切ス
グキク効力本位
うまくてセキ
ガヨクトマルガ

春川行樂の春

カメラのシーズン来る!!!
御散歩に!!! 山遊びに!!! 御旅行に!!!
よく寫るので評判な
いづみやの富士カメラ
新製品入荷!!! タチマチ大評判

アトカメラ A一號(皮張) 金 一圓
アトカメラ B一號(皮張) 金 一圓
アトカメラ C一號(皮張) 金 一圓
アトカメラ D一號(皮張) 金 一圓

第四回懸賞寫眞のメ切が近づきました
どうぞ御早く御出し下さい

今度の一等は
何人でせう?

切 四月二十日
發表 四月二十五日
一等 賞品美術置時計一個
平驛前 いづみや玩具店
電話(呼六二〇番)

配 達

風味 平町三丁目
大勝園
今年小學卒業ノ方店員募集ス委細面談優遇ス